がん検診の利益と不利益

がん検診には、利益と不利益があります。利益と併せて不利益も十分に理解したうえで受診していただけるようお願いいたします。

利　　益	不　利　益
・がんの早期発見、早期治療により命が助かります **・前がん病変という、がんになる前の状態で発見できる場合があり、適切な治療により、がんを予防できることがあります**	**・検診でがんが 100%見つかるわけではありません** どのように優れた検査でも、１００%の精度ではありません。がんが発生した時点から、一定の大きさになるまで検査で発見することはできません。その可能性は、がんの種類や検査の精度によって異なります。さらに、がんそのものが見つけにくい形であったり、見つけにくい場所に出たりする場合があります。このため、ある程度の見逃しは、どのような検診でも起こってしまいます。 **・不必要な治療や検査を招く可能性があります** 検診によってがんの疑いがあると判定され、精密検査を行ってもがんがない「偽陽性」となる場合があります。早期発見、早期治療のためにはある程度不可避ですが、結果的にみれば不必要な治療や検査が行われることがあります。 **・ごくまれに偶発症が起こる可能性があります** 偶発症の具体例としては、胃の内視鏡検査で出血や穿孔（せんこう：胃壁に穴を開けること）を起こすものがあります。極めてまれですが、死亡に至ることがあります。専門の学会の報告では、胃の検査では約 1 万件に 1 件（0.01%）、大腸の検査は約 1500 件に 1 件（0.07%）となっています。また X 線検査、CT 検査等による放射腺被爆により、がんの誘発や遺伝的影響があることも、極めて低い確率ではありますが、否定することはできません。 **・心理的な負担があります** 検診を受けること自体、また、検診によって「精密検査が必要」とされた場合、悪性か良性か、検査の結果が出るまでの心理的負担は重いものです。

国立がん研究センター　ホームページ「がん情報サービス　一般の方向けサイト」より引用

（問い合わせ・連絡先）

地域福祉センター

健康推進係　TEL　52－3333

令和8年度 置戸町 健診のご案内

こちらの案内をよくお読みの上、別紙「健診申込用紙」に必要事項を記入し、ご希望の健診を申込みください。

定期受診している方も、いつもとは違った検査項目がありますので、１年に１度、特定健診・がん検診を受けましょう！



【 健診申込用紙記載例 】

必ず日中連絡がとれる電話番号を書いてください

バリウム検査を希望する方は、〇のみをお書きください

電話番号 ※必ず記入		特定健診等		がん検診				希望する月・時間帯 ※11月以降の健診は7時20分開始 ※11月以降の健診は土曜日のみ ※胃カメラ希望の方は希望月のみお書きください						
【 】		置戸町国保 後期高齢者医療	社会保険 その他の保険	全ての医療保険					水曜	土曜				
氏名	医療保険の種類 ※必ず記入	【メタボリック予防健診】 【特定健診】 【後期高齢者健診】		胃	肺	大腸	前立腺	希望月	6時～7時半	6時	7時	8時	9時	10時
昭和 年 月 日	1. 置戸町 国保 2. 後期高齢者医療 3. 社会保険 4. その他の保険	・希望する ・希望しない	※ この申し込み用紙では「特定健診」を申し込むことはできません。	〇 【 】	〇	〇	〇	・＿＿月 ・何月でも可		〇				
昭和 年 月 日	1. 置戸町 国保 2. 後期高齢者医療 3. 社会保険 4. その他の保険	・希望する ・希望しない		〇 【 鼻 】	〇		〇	・８月 ・何月でも可		〇				

必ず保険の種類に〇を付けてください

胃カメラでの胃がん検診を希望の方は【 】に 口か 鼻 のどちらか１つをお書きください

健診希望月に数字を書き、希望の時間帯に 〇 を付けてください

≪申込みの注意事項≫

１．『希望の月、時間帯』は必ずしもご希望に添えるとは限りません。あらかじめご了承ください。

２．健診予約が８月以降になった方には、５月頃に予約月の目安を記載した「健診日程のお知らせ」をお送りいたしますので、ご確認ください。なお、胃カメラを希望される場合は、日程の確定が１～２週間前となりますのであらかじめご了承ください。

３．健診申込用紙は２月中に提出してください。その後健診を申込まれる方は地域福祉センター健康推進係(TEL　５２－３３３３　)まで直接ご連絡ください。

令和８年度　特定健診・がん検診（胃・肺・大腸・前立腺）

実施医療機関　：置戸赤十字病院
健 診 期 間　：令和8年4月～12月 ＊なるべく土曜日の健診をご利用ください。

4、8月	(水曜日) ①6:00～ ②7:00～ (土曜日) ①6:00～ ②7:00～ ③8:00～ ④9:00～ ⑤10:00～
5、6、7、9、10月	(土曜日) ①6:00～ ②7:00～ ③8:00～ ④9:00～ ⑤10:00～
11、12月	(土曜日) ①7:20～ ②8:00～ ③9:00～ ④10:00～

特定健診等

健診名	対　象	内容・その他	料金(円)	
ﾒﾀﾎﾞﾘｯｸ予防健診（国保のみ）	３０歳～３９歳	問診　血液検査　尿検査 身体計測　血圧測定 心電図　眼底検査	1,000	国保以外の方は各医療保険者からの案内をご覧ください。 ＊置戸赤十字病院が指定病院の場合、この申込みとは別にご自身で特定健診を予約することで、下記のがん検診も同時に受けられます。
特定健診（国保のみ）	４０歳～７４歳			
後期高齢者健診	７５歳以上	同上	500	

がん検診

検診名	対　象	内　容　・その他	料金（円）		
			国民健康保険	その他の保険	７０歳以上生活保護
胃がん	４０歳以上	バリウム検査…バリウムを飲んで胃のレントゲン写真を撮ります。 内視鏡検査…胃カメラでの検査 ＊７５歳以上の方は胃カメラでの検診をお勧めします。	500	1,500	無　料
肺がん		胸のレントゲン写真を撮ります。	0	500	
大腸がん		検便（容器は事前配付し、当日回収します）	500		
前立腺がん	５０歳以上の男性	血液検査	500		

≪申込み後の流れ≫



１．健診日1ヶ月前までに「がん検診受診券」「問診票」「大腸がん検診の容器」が届きます。必ず封筒を開封して、健診日・内容をご確認ください。
　〇受診券が届いてからのキャンセル等は置戸赤十字病院（５２－３３２１）へ必ずご連絡ください。
　〇胃カメラを希望される方は、日程の確定が直前になる場合がございますので、ご了承ください。

２．当日は受診券の日時・注意事項を必ず確認のうえ、健診を受けてください。



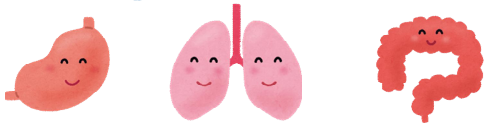
３．健診結果は、翌月中旬から下旬のお返しとなります。
　〇特定健診、がん検診の結果について、町保健師・栄養士からご連絡をする場合があります。

メタボリック予防健診　特定健診　後期高齢者健診について

生活習慣病は、自覚症状がない場合が多く、健診を受けずに知らないまま放置してしまうと危険です。また、健診を受けることで、体の状態の経年変化がわかります。日々の生活習慣の積み重ねが引き起こす生活習慣病を予防するためにも、毎年受診しましょう。



がん検診について



北海道では、がんの死亡者が年々増え続けています。そのなかでも、胃・肺・大腸がんは、がん死亡の上位を占めており、早期発見・早期治療が望まれます。

国の統計では、２人に１人が、生涯のうちになんらかのがんに罹るといわれています。がんは、**早期発見**をすれば治る可能性が高い病気になりつつあります。がんは進行するまで症状がありませんので、症状の無いうちの早期発見を心がけ、１年に１度がん検診を受けましょう。ただし、症状がある場合については、検診受診日まで待たずに医療機関を受診しましょう。

精密検査について

がん検診や特定健診を受けて≪要精密検査≫となったら、すみやかに精密検査を受けましょう。

がん検診において、「要精密検査」＝「がん」ではありません。また、がんであっても、検診で早期に発見できれば、より早期に治療ができます。**一番怖いのが、精密検査を受けずに放置することです。**不安な場合はお気軽にお問合せください。

＊　精密検査結果は、検診機関・医療機関から町に報告されます。精密検査未受診者には受診勧奨を行うことがあります。

精密検査となった場合の検査

検診の種類	精密検査の内容例
胃	口（鼻）から内視鏡カメラで胃の検査、細胞組織を採取する　等
肺	CT による肺の断層撮影、気管支鏡を用いて細胞組織を採取する　等
大腸	肛門部から内視鏡カメラで大腸の検査、細胞組織を採取する　等
前立腺	血液検査、MRI 等を使った検査、細胞組織を採取する　等
子宮頸部	拡大鏡で粘膜や血管の変化の確認、細胞組織を採取する　等
乳	マンモグラフィの追加撮影、超音波検査、細胞組織を採取する　等

＊精密検査の方法は、検診の所見や本人の状況から、医師の判断に基づいて選択されます。